

「職業実践力育成プログラム」(BP) とは、大学・大学院・短期大学・高等専門学校におけるプログラムの受講を通じた社会人の職業に必要な能力の向上を図る機会の拡大を目的として、大学等における社会人や企業等のニーズに応じた実践的・専門的なプログラムを文部科学大臣が認定するものです。



---

本研究科高度実践看護師(専門看護師[CNS])コースは、令和元年度に認定されました。

認定に際して「身に付けることのできる能力が明確であり、社会的な要請が大きい分野でもあり意義が大きい。実務家による授業にも多分に双方向授業が取り入れられている。実地の実習についても特徴的な内容が盛り込まれている。」という評価をいただきました。

本コースでは、対象のクオリティ・オブ・ライフの向上を目的として、個人、家族、および集団に対して、キュアとケアの融合による高度な看護学の知識・技術を駆使し、卓越した感染予防ケアと感染管理を実践する高度実践看護師の育成を目指しています。

課題研究では、臨床や地域における感染予防ケアや感染管理の課題を明確にし、課題を解決するための方略を開発し、感染予防ケアや感染管理活動の発展に寄与できるよう研究計画を立案・実施します。さらにその経過をまとめ、看護の質向上に貢献しうる研究論文の作成を目指しています。

---

得られる学位・資格

- ・ 修士(看護学)
- ・ 専門看護師認定審査(感染症看護)受験資格(公益社団法人日本看護協会)

愛知医科大学大学院看護学研究科高度実践看護師(専門看護師[CNS])コース